

水戸市告示第 373 号

地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 40 条の 2 第 1 項の規定により，水道事業及び下水道事業の業務状況（令和 7 年 4 月 1 日～令和 7 年 9 月 30 日）を別紙のとおり公表する。

令和 7 年 11 月 1 日

水戸市長 高 橋 靖

水戸市水道事業業務状況説明書

(令和7年度 上半期)

自 令和7年4月 1日
至 令和7年9月30日

1 令和7年度上半期（令和7年4月1日～令和7年9月30日）の業務状況

(1) 事業の概況

給水件数	14万4,476件（令和7年9月30日現在）
給水人口	26万4,202人（令和7年9月30日現在）
上半期総配水量	16,137,397 m ³
1日平均配水量	88,182 m ³

(2) 予算の執行状況

収益的収支（給水などの営業関係収支）については、収入率が44.5%、支出率が18.7%となっており、主な収入は水道料金で、収入の96.3%を占めています。

資本的収支（設備投資の収支）については、収入率が1.2%、支出率が16.7%となっており、主な収入は工事負担金及び一般会計からの繰入金で、主な支出は建設改良費及び企業債償還金となっています。

執行状況については、次のとおりです。

（消費税及び地方消費税込）

区 分		予 算 額	収入済額/支出済額	収入率/支出率
収益的	収入	65億6,372万7千円	29億2,072万5千円	44.5%
	支出	60億8,390万円	11億3,855万4千円	18.7%
資本的	収入	31億1,625万6千円	3,861万4千円	1.2%
	支出	71億2,503万5千円	11億9,122万4千円	16.7%

(3) 企業債の状況

水道事業会計の企業債残高は216億843万2千円であり、借入先区分別残高としては、財務省が27億4,203万4千円（12.7%）、地方公共団体金融機構が162億9,000万8千円（75.4%）、銀行等が25億7,639万円（11.9%）となっています。

2 令和6年度決算の状況

(1) 収入及び支出の状況

収益的収支については、事業収益6,089,384,881円（消費税及び地方消費税込6,639,797,412円）、事業費用5,546,782,060円（消費税及び地方消費税込5,872,085,587円）で、差引542,602,821円（消費税及び地方消費税込767,711,825円）の純利益となり、当年度未処分利益剰余金は542,602,821円となりました。

資本的収支（消費税及び地方消費税込）については、収入額2,061,891,458円、支出額4,435,496,987円となり、収入額が支出額に不足する額2,373,605,529円は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

(2) 企業債の年度末残高

区 分	現 在 高
水 道 事 業 会 計	223億8,562万1,604円

水戸市下水道事業業務状況説明書

(令和7年度 上半期)

自 令和7年4月 1日
至 令和7年9月30日

1 令和7年度上半期（令和7年4月1日～令和7年9月30日）の業務状況

(1) 事業の概況

水洗化件数 10万 873件（令和7年9月30日現在）

水洗化人口 19万8,051人（令和7年9月30日現在）

(2) 予算の執行状況

収益的収支（汚水の処理などの事業活動における収支）については、収入率が47.9%、支出率が14.0%となっており、主な収入は下水道使用料で、収入の40.5%を占めています。

資本的収支（下水道施設の建設などにおける収支）については、収入率が7.7%、支出率が27.1%となっており、主な収入は公共下水道事業受益者負担金及び一般会計からの繰入金で、支出の主なものは建設改良費及び企業債償還金となっています。

執行状況については、次のとおりです。

（消費税及び地方消費税込）

区 分		予 算 額	収入済額/支出済額	収入率/支出率
収益的	収入	96億8,909万1千円	46億4,479万6千円	47.9%
	支出	95億2,748万円	13億3,398万5千円	14.0%
資本的	収入	81億 398万5千円	6億2,708万2千円	7.7%
	支出	123億5,687万8千円	33億5,297万9千円	27.1%

(3) 企業債の状況

下水道事業会計の企業債残高は622億2,985万4千円であり、借入先区分別残高としては、財務省が178億8,077万4千円（28.7%）、地方公共団体金融機構が398億4,461万1千円（64.0%）、銀行等が45億 446万円9千円（7.3%）となっています。

2 令和6年度の決算状況

(1) 収入及び支出の状況

収益的収支については、事業収益9,238,372,683円（消費税及び地方消費税込9,580,093,825円）、事業費用8,955,428,421円（消費税及び地方消費税込9,130,906,572円）で、差引282,944,262円（消費税及び地方消費税込449,187,253円）の純利益となり、当年度未処分利益剰余金は282,944,262円となりました。

資本的収支（消費税及び地方消費税込）については、収入額5,150,794,779円、支出額は9,183,195,902円となり、収入額が支出額に不足する額4,032,401,123円は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

(2) 企業債の現在高

区 分	現 在 高
下 水 道 事 業 会 計	649億1,885万5,806円